



北斗句会

十一月定例会（十日）

偕行社）

兼題 「酒」「紅」

五十音順

特選は特選 石田きよし選

角巻に首引き入るる老婆かな

大崎石州

秩父路や寺や神社や紅葉狩

大森康正

十年の病寛解新酒買ふ

竹内雲泉

畦道に稚児放尿の小春かな

田中資凡

亡きひとの消せぬメールや散紅葉

長池豆陽

小春日の鉤かがりの妻の指

藤田紀潮

窓の下気を持たせるな酔芙蓉

宮下ひかる

道真を偲ぶ菊酒夜の更くる

森田光彦

碑の語る悲劇や夕紅葉

山縣秀雄

妻ときて二年越しなる一夜酒

吉岡誠山



着流しの西郷像や秋の風

石田きよし